広報 さめがわ 2

平成8年 No.506



今日から大人の仲間入り

（8～9ページ関連記事）

発行／編集　鮫川村総務課　〒963－84 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39の5　TEL(0247)49－3111　　印刷／佐藤印刷所



きれいな川は私たちの財産

中野地区 農業集落排水事業に着工



私たちの住む鮫川村の河川の浄化を図るため、村では農業集落排水事業（農村下水道）を平成六年度に策定し、中野地区、木之根地区、彦次郎地区を計画しました。

その第一地区として中野地区の起工式が一月三十一日大塩地内で県営・団体営事業合同で行われました。

式には、村関係者や議会議員、受益者、工事関係者など七十人が出席し、神事に続いて長澤県南農地事務所長、芳賀村長、工事関係者が鍬入れを行い、玉串をささげて工事の安全と早期完成を祈願しました。

中野地区は新宿、道少田、大塩、真坂、広畑、前沼の六集落二百十四戸、千五百二十八人を対象に平成七年度から十一年度までの五カ年で実施し、平成十二年四月に使用開始を予定しています。

管路の延長は十キロメートルに及び、事業費は県営（県で実施）が十億三千万円で、団体営（村で実施）が七億五千万円、村単独事業が一億七千万円で、総事業費十九億五千万円を投じます。

村では、平成三年度から進めてきました合併処理浄化槽設置をさらに促進しています。

農業集落排水事業実施予定地区以外に住んでいる方で合併処理浄化槽の設置を希望する方は役場住民課（☎49-3111）に申し込んでください。

合併処理浄化槽の設置も応援します

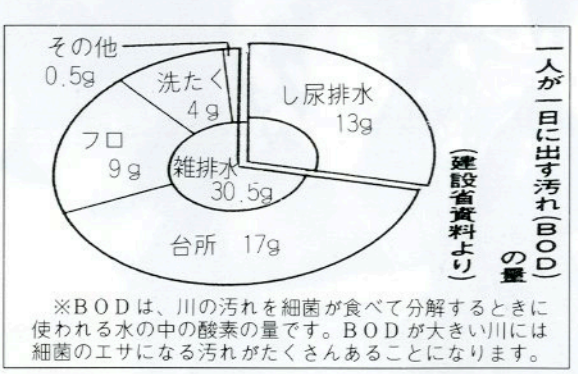
地球をみんなで守りましょう

四人家族で一日一〇〇〇ℓ（大きい牛乳パックで一〇〇〇本分）の排水を川に流しています。

このうち、トイレの排水は約一〇〇ℓだけで、水洗トイレにしていても、台所や洗たく、風呂などから出る排水はそのまま川に流れてしまいます。

農業集落排水事業は、このような台所、洗たく、風呂の排水をすべて汚水処理場に集めて、きれいな水に処理してから川に流します。

地球を守るためにも河川の浄化に努めましょう。



一人が一日に出す汚れ（BOD）の量（建設省資料より）

※BODは、川の汚れを細菌が食べて分解するときに使われる水の中の酸素の量です。BODが大きい川には細菌のエサになる汚れがたくさんあることになります。

北茨城市がぐ～んと近くなりました

―定波・鮫川線開通―



鮫川村青生野地区と茨城県北茨城市小川地区を結ぶ「定波・鮫川線」の開通式が一月二十五日、北茨城市側起点で行われました。

式には、村田北茨城市長、芳賀鮫川村長をはじめ五十人が出席し、神事のあとテープカットを行い、開通を祝いました。

定波・鮫川線は、茨城県が北茨城市小川地区に造成した大規模畜産団地の効率的な利用と鮫川村の乾草供給センターとの連携を強化し、粗飼料の生産性を高め、畜産経営の安定を図るために茨城県農林振興公社が開設した道路で、鮫川村の村道石久保線終点と接続します。

道路の延長は千二十三・六メートル、(うち鮫川村分六十七・六メートル)で、事業費は一億八千九百七十万円が投じられました。

定波・鮫川線の開通により、北茨城市と鮫川村が新しい道路で結ばれ、地域の活性化が一層促進され、両地区の発展が期待されます。



鮫川村の人口は

4,957人

(平成7年国勢調査)

国勢調査による平成7年10月1日現在の鮫川村の人口は4,957人で、前回(平成2年)に比較して262人(△5.0%)減少しました。男女別にみると、男子が2,437人女子が2,520人で、女子が男子を83人上回っています。

世帯数は1,107世帯となり、前回より5世帯(△0.4%)減少しました。

〈鮫川村人口クイズ当選者〉

(敬称略)

1等　芳賀正人(回答は4,995人で最も近い人でした。)

2等　芳賀莉沙・鈴木好美

3等　鈴木シゲ子・芳賀路津子・鈴木ムツ・鈴木美紀・鈴木悠弘

他応募者に残念賞を贈ります。

通学も安全に

― 木之根地区農道開通 ―

渡瀬・木之根地区の農道整備事業が完成し、二月二日木之根起点現地で開通式が行われました。

木之根地区はさきにほ場整備が行われており、平成五年から土地改良総合整備事業で農道整備を実施し、延長九百三十七・八メートル、総事業費六千五百四十七万円で完成しました。

木之根地区と下地区を結ぶ道路で、国道二八九号線と並行しているため、下・大戸中・江竜田地区の児童の通学にも利用されており、子どもたちも大変喜んでいます。



「広報さめがわ」が佳作に

福島県広報コンクール

一月二十三日、福島県庁で第四十一回福島県市町村広報コンクールが行われました。

この結果広報紙の部で、鮫川村の「広報さめがわ」が町村Ⅱ部(人口一万人未満)で、佳作となりました。

コンクールに出品した作品は十二月号で「農業と食」について特集しました。

日ごろご愛読いただいている皆さん、取材に協力してくださいました皆さんに改めてお礼申し上げます。





楽しかった ふれあい リハビリ教室

今まで、家の中の生活で、外へ出ていきたいという気持ちになれずにいた人、病気や障害があって外へ出ていけなかった人、外へ出て行きたくても機会がなかった人やその家族が、楽しく参加しました。
参加者と家族の声を紹介します。

友達ができてとてもうれしい。親切にしてもらい、楽しみが多くなりました。また、ぜひ参加したいと思います。
高坂　喜政

日中寝てばかりいた人が起きていられるようになりました。
リハビリ教室を待っているようになりました。
体の続く限り参加したいと思います。
高坂　庸子



高坂喜政さんと奥さんの庸子さん
（赤坂西野字中）



増子キミヨさんとお嫁さんのスミさん
（赤坂西野字前塩倉）

皆んなでするボール遊びが楽しかった。
参加するようになって体の調子が良くなりました。
増子キミヨ

いも煮会などのいろんな行事があって家にいるより楽しく過ごせました。
寒くても朝早く起きて自分の事を少しはできるようになり、リハビリ教室を楽しみにしています。　増子　スミ

こんにちは保健婦です



村山保健婦



鈴木保健婦

おかわりありませんか

ふれあいリハビリ教室日程と参加状況

回	開催月日	リハビリ教室	介護教室
1	平成７．８．23(水) 13：30～15：30 さぎり荘	開級式　茶話会 健康チェック、レクリェーション お話「日常生活の動作」	
2	平成７．９．６(水) 13：30～15：30 さぎり荘	作品づくり(ちぎり絵) レクリェーション お話「手先のリハビリ」	
3	平成７．９．24(日) 10：30～14：30 ほっとはうすさめがわ	お楽しみいも煮会 野外リハビリ（雨天のため室内でレクリェーション）	介護相談会
4	平成７．10．９(月) 13：30～15：30 さぎり荘	作品づくり（張り子①） レクリェーション 茶話会	
5	平成７．10．25(水) 13：30～15：30 さぎり荘	「一日の生活の流れを通して」実技 茶話会	実技講座
6	平成７．11．２(木) 13：30～15：30 さぎり荘	作品づくり（張り子②） ※文化祭に出展しました レクリェーション 茶話会	
7	平成７．11．22(水) 10：30～13：30 開発センター	「栄養について学ぼう」 お話と実技 調理器具・食べ方の工夫 レクリェーション	栄養講座
8	平成７．12．５(火) 13：30～15：30 さぎり荘	閉級式 オムツのファッションショー 入浴補助具の使い方 茶話会　グループワーク	日常生活用具等の学習会
参加者		延　９３人	延５７人





芳賀西郎さんと奥さんのヨシイさん
（渡瀬字福原）

とても楽しかった。
参加するようになって歌をうたうようになりました。

芳賀　西郎

参加して夫の喜ぶ顔を見ることができて良かった。
とても楽しそうに毎日生活してくれるようになりました。
今後もリハビリ教室の日をどんどん増やしてほしいと思います。

芳賀ヨシイ

健康相談会
あなたもぜひ参加してみませんか！



毎年、恒例になりました健康相談会を各地区で、二月二十九日まで二十九カ所で開催中です。

この相談会は、地域の皆さんが集まり、健康だけでなく、お話をしたり、運動したり、楽しく交流ができますのでお誘い合わせのうえお気軽にご参加ください。

※日程　広報さめがわ一月号、健康カレンダーをご覧ください。

※相談会の内容

○ちぎり絵などの作品づくり
○レクリェーション（歌、体操）
○血圧測定
○相談（健康に関すること、介護に関すること）
○健康のはなし

（持参するもの）

住民健診結果表・健康手帳



この施設は国民年金、厚生年金の融資を受けて建てられました

東白斎苑がオープン

平成七年十一月一日から東白斎苑（東白衛生組合火葬場）の使用が始まり、使用申込方法などが決まりましたのでお知らせします。

※名　称　東白斎苑

※所在地　棚倉町大字棚倉字崖ノ上九〇番地

※使用時間など

▽火葬場　午前七時三十分から午後四時まで

▽式　場　午前九時から午後九時まで

▽休場日　一月一日及び友引の日

※使用料（管内住民）

▽火葬料

区分		単位	使用料
人体		一体	三〇、〇〇〇
改葬遺骨		一体	一五、〇〇〇
死産児		一胎	一五、〇〇〇
外科手術・事故等による四肢		一個	八、〇〇〇
胞衣・産じょく汚物等		一kg	五、〇〇〇
小動物	犬、猫等	一頭	二〇、〇〇〇
	小鳥等	一羽	五、〇〇〇

▽施設使用料

区分	単位	使用料
待合室	一室	一〇、〇〇〇
霊安室 一棺四八時間以内	一体	五、〇〇〇

▽式場使用料

区分	式場	使用料
通夜から告別式・三日七日まで	告別式	一五、〇〇〇
三日七日	告別式	一〇〇、〇〇〇
通夜		三五、〇〇〇

人体火葬時の待合室一室の使用は、無料とします。

※使用申込方法

▽　人体の火葬などの予約は、業者または役場窓口で行うことになります。

◎個人の申し込みはできません。

なお、施設の予約状況などの情報は東白斎苑（☎33－1500）にお尋ねください。

▽小動物、産じょく汚物などの火葬は、東白斎苑に予約受付時間内（午前八時三十分～午後五時）に直接申し込んでください。

※その他

▽火葬を伴わない式場使用はできません。

▽式場使用者は必ず来苑のうえ申し込み、打ち合わせをしなければなりません。

＝シリーズ⑥＝ 基礎学力向上をめざして

村内の全教員による研修会開催



一月二十九日に山村開発センターで、「学力向上対策の現状と課題＝課題に立ち向かう教師像＝」と題し、県南教育事務所長神田紀氏を招いて教育講演会が開催されました。

大変有意義な講演でしたのでその主な内容をお知らせいたします。

一　二十一世紀に向けて学校はどう変わるのか。

二十世紀までの学校は社会の要請に答えようとして、その領域を広げてきたためそこにひずみが生じてきた。つまり学校教育で全てをまかなうことが困難になってきた。

これからは学校中心の教育から生涯教育へ移行していくことが求められ、学校・家庭・地域の連携が重視される。

二、基礎学力について

基礎学力とは、児童生徒が身につけた基礎的・基本的な知識理解や技能（読み、書き計算などを含む）であり、それらをその後の学習に生かすことができる力である。

基礎学力を身につけさせるためには、教える要素が多分にあるので、詰め込み指導にならないよう指導技術の向上

史・資料を探る

村史編さん室

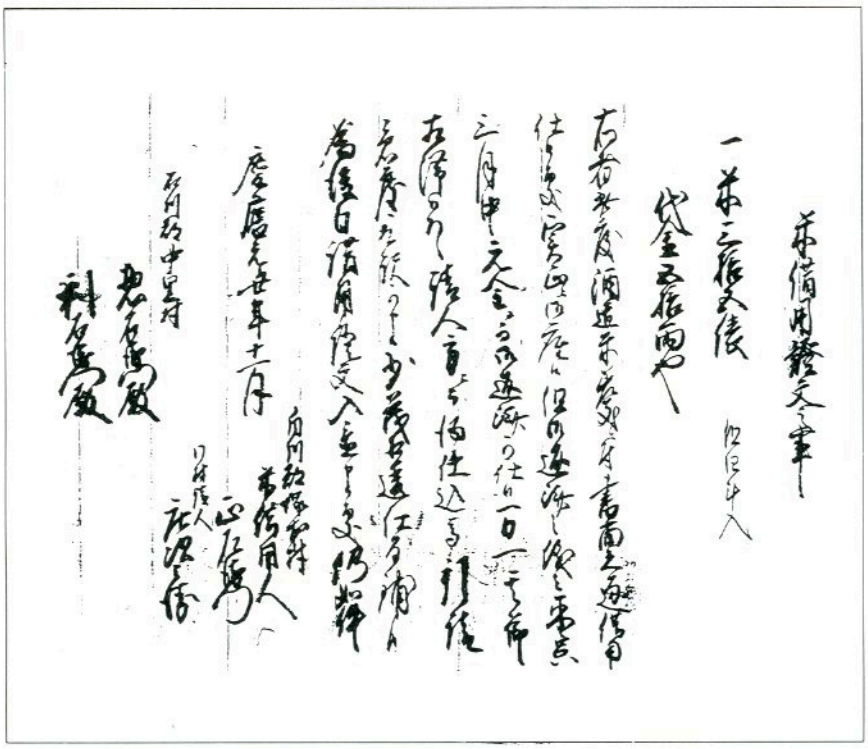
が求められる。

三　望まれる教師像

子どもたちが既習の経験などを生かし、新しい知識や技能を獲得できるよう、専門的な指導技術と豊かな心を持った教師が求められる。

この研修で得たことを、明日からの教育実践に生かしていきたいと思います。

慶応元年（一八六五）「酒造米借用之事」（塚本酒屋文書）



米借用証文の事

一米三拾五俵　但し四斗入

代金五拾両也

右は此度酒造米差支えに付、書面の通り借用仕り候処実正に御座候、但し御返済の儀は来寅三月中元金にて御返済仕るべく候万一其節相滞り候わば、請人方にて酒仕込み高引請け、急渡取訳申すべく候、少しも相違仕り間鋪候、後日のため借用証文入れ置き申す処、仍て件の如し

慶応元丑年十一月

白川郡塚本村

米借用人正右衛門

同村請人庄次兵衛

石川郡中里村

惣右衛門殿

利右衛門殿

（文書読み下し）

塚本村は、現在の鮫川村大字赤坂西野字上、中、西、浅屋敷に相当する近世の村で、明治になって戸長役場が置かれたところです。

正右衛門は「庄右衛門」とも記名され、近世の村役人（庄屋・名主）でした。また、請人とは保証人のことで、庄次兵衛は浅屋敷、酢屋といわれ酢の醸造を行っていました。

近世、米は幕府にとり最も主要な物資でしたから、それを大量に投じての酒造については強い統制を敷き、また課税もしました。酒造株高と鑑札による認可制をとり、書上帳によってその状況を村々から個別に提出させた文書が残されています。それによって、正右衛門の分を見ると、天保十三年（一八四二）酒造株高は二十石、元米、掛米、糀共で米百石、また明治八年の酒造免許では製酒四十石と記されています。

近世の村々にはどこにも酒屋と呼ばれる酒造業を営む家がありました。酒造には原料の米はもとより、蔵、諸道具、杜氏をはじめとした職人、使用人を雇い入れなくてはなりませんでしたから、資力、財力に加え、才覚も必要でした。勢い村役人などの家業ともなったものと思われます。

仕込み期に当たって酒造米借用が、ここでは隣接の中里村（現浅川町）惣右衛門、利右衛門となっていますが、米二十五俵代金にして五十両という大金が、引当（低当）書入れなしの信用貸となっている点、株仲間同士の融通か常貸か、いづれにしても借用人並びに請人の才覚の大きさを知らされます。

また、近世の酒造の規模についてもこれら酒造関係文書により推察することができます。なお、返済は金によることで商取引きとして行われていたこともわかります。

おめでとう20歳

Congratulations

第48回鮫川村成人式が１月15日、山村開発センターで行われました。振袖や羽織・袴、真新しいスーツに身を包んだ新成人74人が出席し、成人を祝いました。会場では久しぶりの友達との再会を喜び合い、話に花が咲き、華やかな成人の日となりました。式では、芳賀村長が式辞を述べたあと成人者を代表して生田目哲也さんと小松由紀さんに成人証書と記念品が手渡され、鈴木章弘さんが誓いを述べました。また、成人の感想を我妻貴美子さん、斎藤淳子さんが発表し、感激を新たにしました。



会場では再会を喜び記念撮影・ハイ・ポーズ



あでやかな着物姿にうっとり



成人式を迎えて

我妻　貴美子
（西山字落合）

本日、一月十五日、このすばらしい日に、このような盛大な式を挙行していただき、とても感激しております。

私たちは、今それぞれに進んでいる道は違いますが、この緑多き美しい鮫川をありがたい故郷として、深く心に抱いていることは同じです。私たちはこの地に生まれ、たくさんの人々に支えられ、たくさんの仲間に励まされ、両親や家族の愛にはぐくまれてここまでになることができました。

今、「成人」という大人の第一歩を踏み出すことができたのは、小学校・中学校・高校とそれぞれの学校でさまざまな経験の場を教育という形で与えて下さった先生方のお陰でもあります。私たちが成長してきた過程で、何か問題にぶつかり、悩み、挫折しそうになったとき、温かい目で見守り、時には優しく、時には厳しく、一人ひとりを我が子のように接してくださいましたことを、この場をお借りして心から感謝いたします。

これから私たちは、それぞれ自分の目標や課題を持って新たに成人の仲間入りをするわけですが、今後さまざまな困難に出会い、自覚と責任を問われる場面に遭遇することがあろうと思います。そんなとき、鮫川で生まれ育ったことが誇りであり、自信につながり、道しるべになるものと思います。

今日、大人の社会の一員となることで、自分の置かれた立場をしっかりと自覚し、他の人を思いやり、これからの社会を担っていけるよう努めるつもりでございます。

ここにご臨席いただきました来賓の皆様をお手本とし、私なりに社会に貢献していけるよう一生懸命がんばる所存です。これからも人生の大先輩として、良きアドバイスをお願いいたします。

それぞれが歩む未来が前途洋々であることを期待し、希望を持って自分の目標とする道を切り開いていこうと思います。



成人式を迎えて



斎藤淳子
（赤坂西野字草牛）

私は現在、埼玉の「曙ブレーキ株式会社」に勤務し、併せて、越谷保育専門学校の幼稚園教諭・保母養成学科に学び、将来の保育者としての資格取得をめざして励んでおります。

毎日の勉学の中では、数々の苦しみがあります。しかしこの私を勇気づけてくれるのは、故郷「鮫川村」であります。鮫川村の自然に勇気づけられる私は、会社でも学校でも鮫川を自慢にし、誇りにしています。

今日成人式を迎えた友達の中には、地元に残っている人、青雲の志を抱いて故郷を離れている人と、その進路はそれぞれ異なっています。

しかし、この鮫川は、私たちをはぐくんでくれたところであり、人間形成の場である尊い故郷です。尊い「宝物」です。

成人式を迎えた私は、この故郷の名を辱めることのないよう将来に向かってはばたきます。そして立派な社会人となって、社会・国家の発展に寄与したいと思います。しかしまだ浅学の私であり、とても心細い気持ちもあります。村の人たち、そして両親の今後のご指導をお願いする次第でございます。

成人の日を迎えた私は、今成人になった喜びと、責任の重さをひしひしと感じています。これからいろいろなことに対して学んでいくつもりです。

成人のメッセージ

成人式の会場で成人の感想や将来の夢、鮫川村に望むことを聞いてみました。



土手内　博行
（渡瀬字青生野）

現在東京に住んでいますが、鮫川は安心して生活できるので職さえあれば田舎に戻ってきたいと思います。



緑川　エミ子
（赤坂中野字真坂）

成人としての自覚を新たに、自立したいと思います。鮫川はいつ帰ってきても落ちつける場所であってほしいと思います。



小松　敏明
（渡瀬字大戸中）

家業・小松重機の後継者として毎日仕事に励んでいます。将来は会社の規模を大きくして活躍したいと思います。



蛭田　博
（赤坂東野字大房）

将来は自動車関係のエンジニアになりたいと思います。首都移転で阿武隈山系が注目を集めているのでうれしく思います。雇用の場があれば、ぜひ地元に戻りたいと思っています。



坂本　実
（富田字鍬木田）

ふるさとを離れて暮らしていると親のありがたさがわかります。帰省したときに昔を思い出せるよう、自然を大切にしてほしいと思います。

お知らせ

広報にあなたの写真が出ていたらご連絡ください。さしあげます。

役　場　☎49－3111
鮫川村大字赤坂中野字新宿39－5

国民年金保険料は納めましたか？

国民年金保険料は、もう納めましたか。納め忘れて未納になっていないか、もう一度お調べください。

保険料を未納のままにしておくと、万一の事故のとき、障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられませんので、納め忘れの保険料があるときは、すぐに納めましょう。

現況届の提出を忘れずに！

現況届は、年金を受けている方が、引き続き年金を受ける資格があることを確認するためのものです。

社会保険庁から送られてくるハガキに、村長の証明を受けて毎年一回、誕生月の末日までに必ず提出しなければなりません。

もし、この届が提出されないと、支払いがストップされてしまいますのでご注意ください。

2・3月健康カレンダー

種別	実施日時・場所	対象者
4か月児健康診査	2月14日(水) 午後1:00～1:30 棚倉保健所	平成7年9月・10月生まれのうち4か月になったお子さん 母子健康手帳、バスタオル持参
三種混合予防接種	2月15日(木) 午後1:30～3:00 村診療所	Ⅰ期初回・追加 3か月～7歳6か月のお子さん Ⅱ期　小学校6年生 母子健康手帳、予診票持参
母子健康手帳交付	2月15日(木) 午前9:00～9:10 開発センター	妊婦と診断された方本人 印鑑持参
献血	3月12日(火) 午前9:00～ 午後3:00 役場前駐車場	全血献血(200mℓ、400mℓ) 成分献血
4か月児健康診査	3月13日(水) 午後1:00～1:30 棚倉保健所	平成7年10月・11月生まれのうち4か月になったお子さん 母子健康手帳、バスタオル持参
三種混合予防接種	3月15日(金) 午後1:30～3:00 村診療所	Ⅰ期初回・追加 3か月～7歳6か月のお子さん Ⅱ期　小学6年生 母子健康手帳、予診票持参

所得の申告は3月15日までに

今年も所得の申告をしていただく時期になりました。

平成七年中に所得があった人または国民健康保険に加入している人は、所得の申告をしなければなりません。相談受付は右表の日程で行います。

申告をしなければならない人

1　農業・営業などの事業を営んでいたり、地代、家賃、配当、譲渡などの所得がある人

2　給与所得のほかに、事業、配当、不動産などの所得がある人

3　給与所得者で次に掲げる人

①　二カ所以上の事業所などから給与の支払いを受けた人

②　平成七年中に退職した人や年末調整を受けていない人

③　給与のほかに年金・恩給報酬などのある人

4　国民健康保険に加入している人

※　申告受付について税務署から通知を受けた方は、白河税務署で申告相談をすることになります。

〈申告相談受付日程及び会場〉

月	日	曜日	時間	行政区名	会場
2月	15日	木	午前9時～午後4時	青生野	青生野集落センター
	16日	金	〃		
	19日	月	〃	渡瀬	渡瀬区集落センター
	20日	火	〃		
	21日	水	〃		
	22日	木	〃	富田	富田区集落センター
	23日	金	〃		
	26日	月	〃	赤坂東野 石井草	東石区集落センター
	27日	火	〃		
	28日	水	〃		
	29日	木	〃	赤坂中野	山村開発センター
3月	1日	金	午前9時～正午		
	4日	月	〃		
	5日	火	午前9時～午後4時	西山	西山区集落センター
	6日	水	〃		
	7日	木	〃		
	8日	金	〃	赤坂西野	赤坂西野区民センター
	11日	月	〃		
	12日	火	〃		
	13日	水	〃	上記会場で申告できなかった人	山村開発センター
	14日	木	〃		
	15日	金	〃		





平成七年七月二十三日に執行された参議院議員通常選挙表彰団体として、鮫川村婦人会が、自治大臣から表彰されました。

今回の受賞は、鮫川村婦人会が日ごろから明るく正しい選挙の実現に向けての活動が認められたものです。

国税だより

土地や建物などを売ったとき

土地や建物を売ったときの利益には、譲渡所得として税金がかかります。

ただし、マイホーム（敷地含む）を売ったときや買換え（交換）をしたときなどは、一定の要件を満たせば、所得税が軽減されたり、繰延べの特例が受けられます。

譲渡所得については、種々の特例が設けられていますが、思わぬ間違いをする場合も多いので、注意が必要です。

詳しいことは、郡山税務相談室（☎0249-34-6300）白河税務署（☎0248-22-7111）におたずねください。

和牛子牛セリ市場状況

市場区分	性別	頭数	取引価格 最高	最低	平均	平均体重	1kg当り単価	平均日齢
			円	円	円	kg	円	日
塙（2月3日）	雌	67	528,390	260,000	311,583	276	1,130	308.5
	去勢	118	629,330	189,520	409,704	308	1,330	302.4
	計	185			374,168	296	1,263	
石川（1月18日・19日）	雌	264	721,000	94,760	305,000	275	1,107	
	去勢	374	724,000	167,890	423,000	303	1,392	
	計	638			374,000	291	1,281	
本宮（1月10日・11日）	雌	252	566,000	202,000	335,000	274	1,226	
	去勢	264	664,000	130,000	439,000	305	1,439	
	計	515			389,000	290	1,342	

2月市場の動向

2月3日塙子牛せり市場は、上場頭数雌子牛67頭、去勢118頭、計185頭で前回より頭数は少なかったのですが、平均価格は雌311,000円、去勢409,000円、計374,000円となり、前回より30,000円高い取引きで生産者もひと安心といった状況でした。価格要因では増体の良いものが比較的高く、ついで系統が重視されているようです。放牧などで良く管理された母牛から生まれた子牛は、比較的増体も良いようです。家畜の管理や精液の選択など十分気をくばり腹づくりを重視した飼養管理をしましょう。

今月の納付

国民年金保険料　2月分

納期限　2月26日

家屋を建てた方 とりこわした方

届け出をお忘れなく

固定資産税は、毎年一月一日現在で土地・家屋・償却資産を所有している人が、その固定資産の価格をもとに算定される税額を、その固定資産の所在する市町村に納める税金です。

家屋を新築・増築またはとりこわした方は、役場総務課税務係に届けてください。

縦覧は四月に実施

固定資産課税台帳

固定資産課税台帳の縦覧は、三月に実施していましたが、今年は法改正のため、四月に行います。

寄附

ありがとうございました

社会福祉事業のために

○官沢　矢吹　孝夫様
○道少田　渡邊カツ子様
○鮫川村老人クラブ連合会
　会長　阿久津光翁様
○戸草　矢内　安正様
○そば粉製粉販売センター
　好菜会グループ
　代表　湯坐　好郎様
○福島市
　（財）福島民報厚生文化事業団様

鮫川中学校図書購入資金に

○平成八年初老・同級会実行委員会　会長　緑川　好之様

心配ごと相談

2月20日（火）
午前10時～午後3時
山村開発センター

午後一時から午後三時までは、弁護士が相談を受けますので、ご利用ください。

村のできごと



将永鍛刀場に槌音ひびく

1月5日　刀匠国島将永（国島紀元）さんの鍛刀場で初打ちが行われました。鍛刀場を開き半年が過ぎて八本の刀が出来上がり、ますます意欲的な創作活動を続けています。また、このほど地元同級生をはじめ、村内有志六十人で励ます会が結成され、設立総会が開かれました。会では刀芸の振興と文化の向上を図り、国島刀匠を励ましていくことを決めました。



カルタとりも楽しい！

1月26日　鮫川保育所西山分室で「お正月おたのしみ会」が行われました。昨年の祖父母参観日におじいちゃんやおばあちゃんといっしょに作ったこまを使ってこままわしをしたり、かるたとりやお手玉などの昔ながらのお正月の遊びや、さいころを使ってのみかんとりゲームなどで楽しいひとときを過しました。



伝統行事「かっくれい」

1月14日　富田彦次郎地区の館山会（鈴木幸夫会長、会員九人）で小正月恒例の「かっくれい」が行われました。正月についた餅を持ち寄り炭火で焼き、じゅうねのたれをつけて田楽餅にして食べ、一年間の無病息災と豊作を祈り、小正月を祝いました。館山会では、地域の伝統行事を継承するため、会員以外の方の参加も歓迎しています。

フォトルポ

小正月行事「だんごさし」



1月12日　鮫川保育所で小正月行事の「だんごさし」が行われました。中野長生会（矢吹啓会長）のおじいちゃん、おばあちゃんの協力を得て、うすでついた餅をのして切り、色とりどりの飾といっしょに水木に飾り付け小正月を祝いました。

無火災を誓う



1月6日　消防団恒例の出初式が開発センターで行われました。式に先だち消防車両三十台によるパレードで火防を呼びかけ、開発センター前庭で通常点検と水勢披露が行われました。式では、無火災を祈願して黙とうが行われたあと、松本団長が式辞を述べ、芳賀村長があいさつをし、無火災分団表彰、優良団員表彰などが行われました。席上表彰された方は次のとおりです。

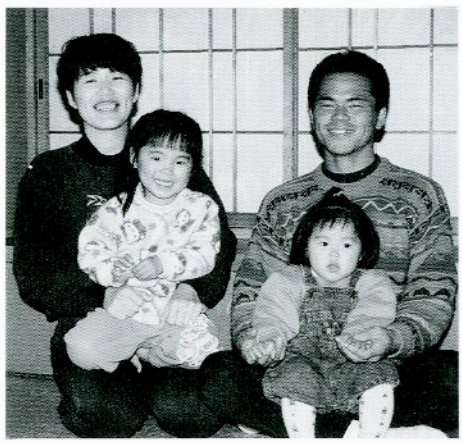


◆無火災分団表彰（三年以上）
（平成七年十二月三十一日現在）
▽五年＝第六分団・第二分団
▽三年＝第三分団・第五分団

◆優良団員表彰
▽第一分団＝生田目一広、矢吹孝夫▽第二分団＝関根政雄、石井政夫▽第三分団＝関根一徳、芳賀源二▽第四分団＝芳賀良雄、下重守▽第五分団＝中川西安男、佐藤一二▽第六分団＝吉保広幸、小嶋満▽第七分団＝笹島幸雄

ふれあいひろば

ふたりでバトンタッチ 57



増子学♡信子さん（赤坂西野字前塩倉）

学さんは前塩倉の増子久美さんの長男、信子さんは東村の出身で平成二年十一月十一日結婚式を挙げました。

東白農商高校のバレーボール部で先輩・後輩の仲だったお二人が、高校卒業後同じ会社に勤め、社内の青年・婦人部の行事でいっしょになる機会が多くなり交際が始まり、六年間の交際後ゴールインしました。

現在、学さんは東村の㈲佐藤工業所に、信子さんは表郷村の白河精機㈱に勤めています。

学さんは信子さんの「しっかりしていて、笑顔がとても魅力的」と、信子さんは学さんの「とてもやさしいところ」にひかれたそうです。

「平凡で、明るい家庭にしたい」というお二人。

どうぞ、いつまでもお幸せに。

長女麻美ちゃん（三歳・写真左）と二女成美ちゃん（一歳・右）の二人のお子さんに恵まれ、もう一人ほしいというお二人。

次は

江田幸雄・玲子さんに

バトンタッチ

文芸

俳句

稿終えて雪解けの音楽しめり　道少田　山本　朗史
友の句の残れり雑誌初出荷　福島　中井　恒峯
松の葉の先に光りて露の玉　新宿　大池　魚水
七草の粥に添えたるふきのとう　押目　北条素人坂
ときめきの日を送りたし初日の出　前沼　黒田　寿香
振り袖の二十歳（はたち）の香る初明り　白河　矢部　正子
二反田　大平　太平
七草は名ばかり今朝の白き粥　反田　小山田清哲
年頭に息子と交わす酒の味　横座　矢吹　茂
餅焼いて昔々の大百姓　新宿　斉須　信子
ふるさとの土手に見つけしふきのとう　いわき市　金沢　暁舟
船大工の笑い溢れる大焚火　道少田　山本五十鈴
鳶の輪の圏内にある大日（だいにち）　道少田　山本五十鈴

短歌

色彩の豊かとなりし年賀状孫の成長も写してありぬ　岫長　北條　平
お年玉財布のしわも孫達の笑顔を見れば気にもならざり　大塩　水野　フク

東京鮫川会 第10回記念総会盛会に開催







年賀状書く傍へに夫は座りいて　大塩　岡部　シゲ
筆不精なるわれを笑えり　官代　前田　栄美
今は亡き伊藤正義代議士の色紙を改造の部屋に掲げぬ　棚橋　関根　一好
畑に出て摘む芹なづな幼なくて形ばかりの粥を炊きたり　大塩　鈴木　クニ
古稀半ばの友の便りに涙する惚けし夫に目を離せぬと　大石草　鈴木イミ子
新築の土台が月に光りおり明日は上棟無事を祈りぬ　中野町　赤坂　朝子
わが胸を吹き抜けてゆく数かずの思い出も夢この一年の　田苗下　蛭田　浩市
伐り根株ちゃぶ台として昼食をとれば木の香がほのと漂う　江竜田　芳賀　洋郎
沖縄の摩文仁の丘に登り来て決戦のとき思いあらたに　田苗下　蛭田　正
わが邑のはるかな空を北へゆく一機は赤く残照に映ゆ　沼野沢　本郷　チヨ
大雪に牛舎に飛び来し山鳩は一瞬の間に猫の手の中　名下　須藤美代子
丈長きスカート孫に買わされて祖母の甘さを見透かされいる　大戸中　小松セツ子
霜の置く朝に目立ちてタンポポの花の一つが季を違え咲く　楢久保　森　芳子
もらうぞと牛に言いつつ小鳥らに餌を撒きやる初雪の朝　本坂　藤田　末光
ランドセル垣根に隠れ通りし児今は肩越し童ら纏めゆく　岩野草　坂本　雪絵
女の親亀子亀二人乗せてよたよたと歩めぬところ足引かれたり　越虫　星　武
鍬の柄の光りに母の汗を知る遠き日をおもはす母上の夢　酒垂　石井　カヤ
師走にはわがやの庭の梅またひらく年毎なれど心安らぐ　本坂　藤田　初枝
諸行無常の韻きを伝い一日の日はしずかなり山に入りゆく

むし歯のない子あつまれ～3

平成３年８月１日から平成４年７月31日までに生まれたお子さんで、３歳児健診時にむし歯がなかったお子さんを紹介します。



木之内優平くん

（平成３年12月３日生）

木之内喜代寿・まゆみさんの三男

渡瀬字下

好き嫌いなく、なんでもモリモリ食べます。虫歯にならないよう心掛けていることは、ヤクルト・ジュース類は買い置きしないことと、夜寝る前の歯みがきを忘れないことです。



岡部拓也くん

（平成４年３月４日生）

岡部肇・由香里さんの長男

渡瀬字青生野

小さい時から「チョコレートは虫歯になるよ！」と言っていたので、今でもあまり食べたがりません。お風呂に入ったときに歯みがきをします。仕上げみがきも忘れません。

第十回目の東京鮫川会総会が一月二十八日東京・新宿のモノリスビルで行われました。総会には埼玉支部の会員の皆さんも含め百人が出席し、全議案が満場一致で承認されました。

総会終了後住友ビルに会場を移し懇親会が行われ、村のかぼちゃ美人の会の皆さんが作った「ぜんまいと竹の子の煮もの、冷やし豆、人参と大根の酢のもの、漬物」などの郷土料理に舌鼓を打ちながら、近況報告やふるさとの思い出話で盛り上がり再会を喜びあいました。

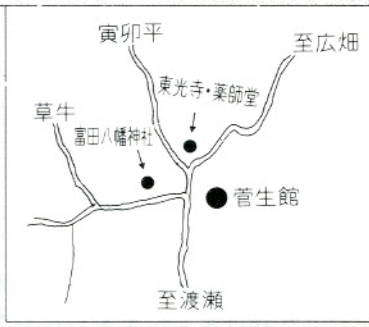
東京鮫川会は昭和六十二年に創立され、現在会員は二百九十五人で、ふるさと鮫川村との交流も年々盛んに行われています。



訪ねてみませんか鮫川の30景 ㉒



菅生館（すごうだて）



富田字彦次郎地内の小高い台地に天文年間（1532～1555年）に構築されたといわれる菅生館の館跡があります。館跡は現在も当時のすがたをとどめ、館跡から東光寺、薬師堂、富田八幡神社の杜を眺望することができます。

薬師堂は、昭和60年に村の有形文化財に指定されています。また、県指定重要文化財（彫刻）の薬師如来立像が薬師堂に保存されています。

こちら窓口

お誕生おめでとうございます

住所	赤ちゃんの名前	月/日	保護者
本坂	目黒 翔	12/15	目黒 信一
越虫	根本 祐樹	12/18	根本 幹雄
戸草	芳賀 海斗	12/19	芳賀 幸夫
戸草	芳賀 直人	12/20	芳賀 聡
後折戸	阿久津 慎治	12/22	阿久津 好治
馬場	鈴木 愛美	12/25	鈴木 隆寛
新宿	小松 有子	1/15	小松 照義

おくやみ申し上げます

住所	亡くなられた方	年齢	世帯主
官沢	矢吹 義雄	86	矢吹 義郎
道少田	渡邊 キク	88	渡邊カツ子
戸草	矢内 安喜	73	矢内 安正
中野町	一ノ渡トキヱ	69	一ノ渡 博

休日のお医者さん

月日(曜)	棚倉町	塙町	石川町
2月11日(日)	あらまちクリニック ☎33-8018	車田病院 ☎43-1019	田中内科医院 ☎26-3333
12日(月)	杉山胃腸科外科皮膚科 ☎33-7551	塙厚生病院 ☎43-1145	中島病院 ☎26-3415
18日(日)	和田医院 ☎33-2012	中島医院 ☎43-0373	大野診療所 ☎26-2615
25日(日)	勝田医院 ☎33-3008	塙厚生病院 ☎43-1145	務川医院 ☎26-5585
3月3日(日)	大木医院 ☎33-2424	石川医院 ☎43-0003	大野病院 ☎26-1181
10日(日)	東白川中央病院 ☎33-3263	—	中島病院 ☎26-3415
17日(日)	藤田医院 ☎33-2013	—	大竹眼科医院 ☎26-4118
20日(水)	あらまちクリニック ☎33-8018	中島医院 ☎43-0373	山本医院 ☎26-8311

ごみは分別して収集日に出しましょう

収集場所	種別	2月	3月
江竜田～中野町～福原～鍬木田～広畑～新宿～道少田～大塩コース	可燃物	1.5.8.15.19 22.26.29	4.7.11.14.18 21.25.28
	不燃物	9.23	8.22
さぎり荘～村営住宅赤坂中野団地コース	可燃物	1.5.8.15.19 22.26.29	4.7.11.14.18 21.25.28
	不燃物	7.21	6
鮫川分校（可燃物木曜のみ）	可燃物	1.5.8.15.19 22.26.29	4.7.11.14.18 21.25.28
鮫川中学校コース	不燃物	8.22	7.21
関下～越虫～青生野小学校～世々麦～葉貫～蔵ノ草～中沢～関口コース	可燃物	7.14.21.28	6.13.27
	不燃物	7.21	6
真坂～押目～酒垂～塚本～荻ノ沢～折戸～水口～官沢コース	可燃物	7.14.21.28	6.13.27
	不燃物	8.22	7.21
官代～遠ケ竜～大石草～大根屋敷～内ケ竜コース	可燃物	7.14.21.28	6.13.27
	不燃物	9.23	8.22
石井草～大久保～鬼越～赤柴～沼野沢～岩野草～薄ケ久保コース	可燃物	7.14.21.28	6.13.27
	不燃物	16	15

12月21日～1月20日までの届け出

今月の人口（1月1日）

人口	世帯
5,064人（－7）	1,119戸（－2）
男 2,510人（－2）	女 2,554人（－5）

＝あとがき＝

♥県の広報コンクールで「広報さめがわ十二月号」が佳作となりました。取材にご協力くださった方、ご意見をお寄せくださった方々に心から感謝申し上げます。♥今後も親しまれる広報さめがわの編集にがんばりますのでよろしくお願いいたします。ご意見・要望などお待ちしています。♥今年の冬は次から次へと強い寒波がきてとても寒い冬が続いています。でも、道路などの雪は二～三日でなくなってしまいます。「地球温暖化の影響」？しかし、雪道の運転はやはり慎重に、安全運転を心がけましょう。（石）